

令和8年2月16日

## 高島平地域グランドデザイン策定等支援業務委託 募集に関する質問及び回答

高島平地域グランドデザイン策定等支援業務委託募集に関していただいた質問について、下記のとおり回答を公開します。

### 記

番号	質問事項	回答
1	J V (ジョイントベンチャー) による参加申請は可能でしょうか？構成企業は本実施説明書に記載の「参加資格要件」を満たしている前提です。	当該委託業務については、共同企業体 (J V) でなければなし得ない案件とは考えていません。 実施要領や募集要項もその前提で1事業者を想定して制定しています。そのため、1事業者と共同企業体 (J V) との審査が公平に行うことができるとは断言できない状況にあります。 したがって、公平性の観点から「共同企業体 (J V) での参加条件は不可」とさせていただきます。
2	提案説明書は5枚以内となっておりますが、A3判を使用する場合も1ページでのカウントと考えてよろしいでしょうか。	提案説明書については、5枚以内としており、A4版であれば両面印刷の最大10頁までとなります。 そのため、A3判を使用する場合は、募集要項記載のとおり、片面印刷となり、枚数としては1枚扱いの2頁換算となります。
3	仕様書 (案) の (1) ③各種会議について、実施回数のイメージがあれば教えていただけますでしょうか？回数や内容についても、今回の提案の対象となりますでしょうか？	グランドデザイン及び都市計画変更の検討それぞれで、「骨子案」、「素案」、「原案」の各段階で職層や既存ステークホルダー等に応じた4層程度の会議が最低限必要になると考えています。そのため、最低24回は会議があるとお考えください。 ただし、既存のステークホルダー等との共通ビジョンの検討に向けた具体的な手法は提案の対象となりますので、自由な発想でご提案ください。

番号	質問事項	回答
4	仕様書(案)の(1)⑤ワークショップについて、実施回数のイメージがあれば教えてくださいませんか？回数や内容についても、今回の提案の対象となりますでしょうか？	<p>ワークショップは、住民の意見を把握する手段として、実施できればと考えています。</p> <p>高島平地域は、314ヘクタールと広大であり、地域内に4つの駅が存しています。そうした状況を踏まえると、各年度で駅の数が開催すべきものと考えます。</p> <p>ただし、目的に対してワークショップの実施という手法が適切かも含めて、提案の対象と考えており、自由な発想でご提案ください。</p>

担 当：板橋区まちづくり推進室  
高島平まちづくり推進課  
作田・大島・香川・浅原・石野  
電 話：03-3579-2183  
e-mail: takamachi@city.itabashi.tokyo.jp